

茨城県	機関名	茨城県
	部署名	産業戦略部技術振興局技術革新課
	電話連絡先	029-301-3579

事業名	いばらきデザインカレレベルアップ事業
-----	--------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

○茨城県デザインセンターの設置
 県内中小企業等の製品の付加価値を高めるため、総合的なデザイン支援活動拠点として平成 9 年に「茨城県デザインセンター」を設置。デザイン相談や開発支援等を行うことで中小企業のデザイン開発力の向上を支援するとともに、県内外に本県の優れたデザインを発信し、ブランド力の向上を図る。

<委託先> 株式会社ひたちなかテクノセンター(茨城県ひたちなか市新光町 38)

○令和6年度事業の取組実績
 茨城県の地域や産業を元気にする優れたデザインを「いばらきデザインセレクション」として選定することで、いばらきの地域イメージを高めていくとともに、選定品をPRする「いばらきデザインフェア」を開催するなど、デザインの重要性の啓発及び地域産業の振興を図った。

【デザイン相談等】
 デザインコーディネーターによるデザイン企画の助言・相談 [相談件数:171件]

【いばらきデザインセレクション 2024】
 ・応募期間:令和6年6月 17 日～7月 31 日
 ・審査会:一次審査:令和6年8月9日、二次審査:10月 11 日
 ・応募件数:144 件
 ・選定結果:大賞(20周年特別賞)1件、知事選定5件、選定 37 件、シリーズ選定8件、奨励1件
 (部門) 製品・工芸部門、グラフィック・パッケージ部門、空間・建築部門、ソーシャルデザイン部門、コンテンツ・情報デザイン部門

【いばらきデザインフェア 2024-2025】
 ・令和7年1月 23 日～26 日 会場:IBARAKI sense -イバラキセンス-(茨城県アンテナショップ) [来場者数:8,427 人]
 ・令和7年2月 22 日～23 日 会場:イオンモール水戸内原 [来場者数:5,724 人]

<事業に関する情報が掲載されているサイト> URL:<https://idesign-c.jp/>(茨城県デザインセンター HP)

【いばらきデザインセレクション 2024 選定
 大賞(20周年特別賞)

知事選定



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成9年度	13,855 千円

栃木県	機関名	栃木県
	部署名	産業労働観光部工業振興課
	電話連絡先	028-623-3198

事業名	栃木県優良デザイン選定・表彰事業
-----	------------------

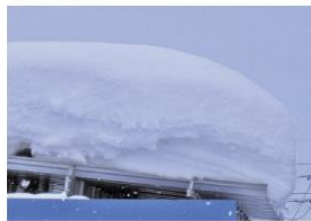
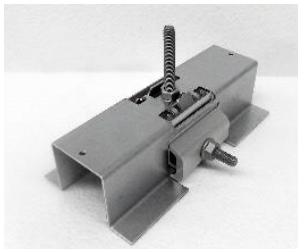
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【とちぎデザイン大賞】

県内事業者のデザイン力の向上と魅力ある商品づくりを推進するため、県内中小企業者等が製造する『自社商品』を募集し、デザイン等の観点から優れたものを「栃木県優良デザイン(Tマーク)」として選定するとともに、その中から特に優秀なものを「とちぎデザイン大賞」として表彰する。

- 募集対象:県内中小企業者の自社製造・自社開発による商品・パッケージ
- 募集期間:令和6(2024)年8月6日(火)～8月30日(金)
- 審査会:令和6(2024)年9月13日(金)
- 審査委員:デザイナー、大学教授、中小企業関係団体役員、流通関係者等 11名
- 審査方法:「デザイン」「産業」「社会」の観点から審査
- 審査結果:栃木県優良デザイン(Tマーク)…6点
とちぎデザイン大賞…最優秀賞1点、部門賞4点
栃木県デザイン協会会長賞…1点
ホープ・デザイン…1点
- 表彰式:令和6(2024)年12月20日(金)

<事業 URL> https://www.pref.tochigi.lg.jp/f02/work/shoukougyou/chitekishoyuiken/tmark_index.html



- ・令和6(2024)年度 とちぎデザイン大賞
- ・最優秀賞商品名:ハゼ折板用「マルチグリッブ積雪仕様」
- ・製造:株式会社カナメ

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成元年度	694 千円

栃木県	機関名	栃木県	
	部署名	産業労働観光部工業振興課	
	電話連絡先	028-623-3198	
事業名	とちぎデザイン塾		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【とちぎデザイン塾】 県内中小企業の競争力を高めるために、デザイン思考を習得するためのセミナー「とちぎデザイン塾」を実施 ○開催日: 10/11(金)、11/22(金)、12/13(金)、1/17(金)、2/14(金) (全5回) ○会 場: 県庁会議室 ○対 象: 県内中小企業者等 ○参加者: 4社6名 ○講 師: (株)クルー 代表取締役 馬場 了 氏 ○内 容: ユーザーの暮らしと商品の売り場を意識した演習を通じ、デザイン思考を取り入れた商品開発手法を学ぶセミナーを開催した。</p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		-	574 千円



群馬県	機関名	群馬県
	部署名	産業経済部地域企業支援課
	電話連絡先	027-226-3358

事業名	グッドデザインぐんま商品選定事業
-----	------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

- 内容:デザインに対する理解と関心を高め、地域の産業振興と個性的で豊かな県民生活を目指し、県内の優れた工業製品等を「グッドデザインぐんま商品」として選定・推奨する。
- 応募資格:県内で規格・デザインされた工業製品等であって、県内で製造または販売されているもの
- 募集期間:令和5年6月30日(金)～9月29日(金) ※事業は各年で実施
- 選定:令和5年11月
- 表彰式:令和6年2月9日(金)
- 展示会:令和6年11月2日(土)～5日(火)

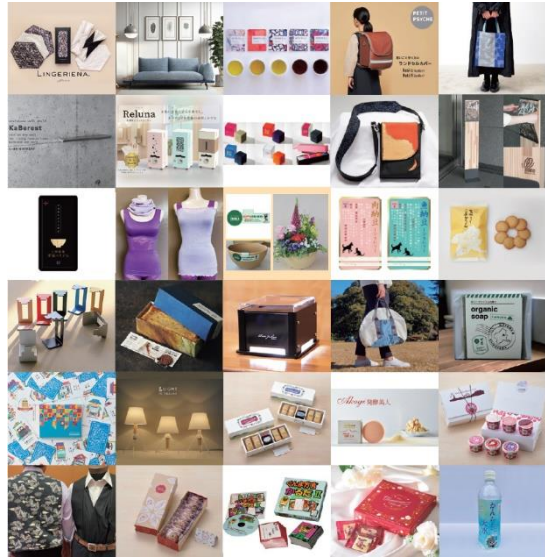
※参考URL(令和5年度選定商品)

<https://www.pref.gunma.jp/site/designgunma/623030.html>



ロゴマーク

選定商品(例)



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
一時休止	平成5年度	-

群馬県	機関名	群馬県
	部署名	地域創生部文化振興課
	電話連絡先	027-226-2592

事業名	「群馬パーセントフォーアート デザイン／アートワークス(略称:DAW)」
-----	--------------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

■概要

県予算の一定割合をアート振興に充てることを定めた全国初の条例「群馬パーセントフォーアート」推進条例に基づき、デザインやアートの活用事例を掲載したデータベース「群馬パーセントフォーアート デザイン／アートワークス(DAW)」を構築
(令和7年6月30日公開)

■「DAW」の特徴

デザインやアートのカテゴリー分類ではなく、利用者目線でやりたいこと、クリエイターの役割・得意技ごとに検索が可能。利用者は「新しい商品を作りたい」、「店舗やオフィスなどの空間を作りたい」といった目的から、活用事例やクリエイターを検索できる。気軽に調べられることで、これまでなじみのなかった方がデザインやアートを活用するきっかけとなる。

<参考 URL > <https://designart-works.pref.gunma.jp/>



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和6年度	5,600千円

埼玉県	機関名	埼玉県
	部署名	産業技術総合センター 生産技術・事業化支援室 事業化支援担当
	電話連絡先	048-265-1420

事業名	Design を活用した課題解決事業
-----	--------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【事業概要】

県内中小企業が抱える事業化に向けた課題に対して、商品企画から販路開拓までの自主的な課題解決を支援することで、新製品開発や新技術開発を推進する。

【事業内容】

埼玉県産業技術総合センターにデザイン支援総合窓口を設置、デザイン専門職員(会計年度任用職員)2名を配置して、県内中小企業等の支援を実施する。

- デザイン相談の実施
相談件数 のべ 162 件
- 新商品開発支援
デザイン専門職員による伴走支援 14 件
- 商品企画デザイン塾の開催
計4回参加者合計 40 名
令和6年9月 27 日 「デザインの基本/デザイナーの取扱い説明書」
令和6年 10 月 10 日 「デザイン経営で自社の未来をひらく」
令和6年 10 月 30 日 「伝えたいことを伝える/プロダクト&グラフィックデザイン」
令和6年 11 月 21 日 「基礎から始めるプロダクト撮影」
- 特別セミナー 対談「デザイナー×企業」の開催
テーマ「ハイエンドのモノづくりをもっと身近に」
開催日 令和 6 年 12 月 18 日 参加者 会場 14 名、配信 18 名
- デザイン情報の発信
ホームページ、facebook によるデザイン情報の発信



「商品企画デザイン塾」の実施



「特別セミナー」チラシ

〈参考 URL〉

- 令和6年度事業まで (SAITEC DESIGN PARTNER)
<http://www.saitec.pref.saitama.lg.jp/SDP/main.html>
- 令和7年度以降 (SAITEC DESIGN INNOVATION CENTER)
<https://sdic.pref.saitama.lg.jp/>

令和 7 年度実施予定	開始年度	予算額
令和 6 年度で事業終了 令和 7 年度から SAITAMA デザインイノベーション事業を新規実施	令和2年度	2,307 千円

埼玉県	機関名	公益財団法人さいたま市産業創造財団
	部署名	企業支援課
	電話連絡先	048-851-6652

事業名	ブランドプロモーション支援事業
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

本事業に応募する企業を一般公募で広く募集を行いました。募集期限は1ヶ月程度
 希望のあった5社に対して、全体研修を2回実施しました。クローズド研修のため、一般参加企業はありません。
 研修後より2ヶ月程度はヒアリングとミーティングを繰り返し、デザインブリーフの策定を行いました。
 デザインブリーフ策定後、各社が希望する内容に沿ってデザインブリーフを元にパンフレットやWebサイトなど作成まで行いました。
 最後に成果物を2週間、さいたま市役所1階入りロビーに展示を行いました。



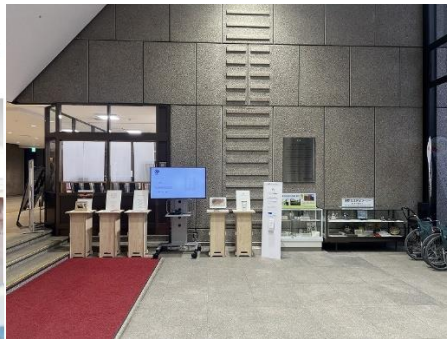
The Rubber Magic

ゴムには無限の可能性がある
 求められるなら強くも優しくもなれる
 求められるなら鮮やかな色も光もつくれる
 見たこともないものをつくり
 誰もができないことに強む様々
 あなたの課題を解決する
 驚きの製品を共創する
 The Rubber Magic



成果物(抜粋):(株)朝日ラバー

<参考URL><https://b.sozo-saitama.or.jp/>



さいたま市役所展示



成果物(抜粋):(株)河村屋

大きく、福よか

野菜を感じる
 大きさのわけ

旨味と香り
 成熟していく
 三年漬け

たべる幸せ
 福よかに

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和6年度	11,626 千円(令和7年度)

東京都	機関名	東京都
	部署名	産業労働局商工部創業支援課
	電話連絡先	03-5320-4745

事業名	デザイン経営支援事業
-----	------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

都内中小企業において、「デザイン経営」企業を創出・育成するため、デザイン経営を軸とした人材育成を実施するとともに、これに資する情報提供や窓口相談に対応しながら、都内中小企業とデザイナー等とのマッチングによる協働を促進する。

① デザイン導入支援セミナー(3回)

中小企業を対象にデザイン活用や導入方法、成功事例等を紹介するセミナーを開催し、デザインの有用性や必要性を普及・浸透させる。

② デザイン活用支援

デザインを導入する際の基礎知識やデザイン戦略、デザイナーの活用方法等を記したガイドブック及び公社・都・都関連団体で実施しているデザイン関連事業を集約したパンフレットを作成・配布することで、都内中小企業のデザイン活用を促進する。

③ デザインデータベース

デザイナーを検索可能なデータベースや公社及び関係機関の施策等をはじめ、デザイン経営や協働促進のための情報発信等を行うサイトを構築し、運営する。

④ デザインコラボマッチング(随時)

発注希望案件を持つ都内中小企業とデザイナーらの協働促進に向けた商談会(マッチング)を、対面または Web 会議方式にて実施する。

⑤ デザイン相談(週3回)

デザイン活用における疑問や課題を持つ中小企業に対して相談窓口を設置し、それぞれに応じたデザイン活用の実践的かつ具体的なアドバイス等を行う。

⑥ デザイン経営スクール(1回、企業10社、デザイナー10社)

都内中小企業及びデザイナーを対象に「デザイン経営」を体系的に学ぶためのスクールを運営する。カリキュラムは、デザイン経営の概要、ブランディングとイノベーションの創出を柱に、マーケティングやデザイントレンドを含めた講義や、企業とデザイナーとの協働体験を想定したワークショップを取り入れる。

⑦ デザイン経営推進アドバイザー派遣(15社、1社あたり最大6回)

「デザイン相談」利用者や「デザイン経営スクール」修了生など、デザイナーとの協業に積極的な中小企業に対し、デザイナー等を派遣し、企業によるデザイン経営の実践を推進する。

【マッチング】

【デザイン経営スクール】



<参考 URL>

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/design/index.html>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和2年度	36,709千円

東京都	機関名	東京都
	部署名	産業労働局商工部創業支援課
	電話連絡先	03-5320-4745

事業名	東京デザインコンペティション事業「東京ビジネスデザインアワード」
-----	----------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

提案公募型コンペティション「東京ビジネスデザインアワード」を実施する。

優れた技術力を持つ都内中小企業から「自社保有の高度な加工技術や特殊な素材等」を「テーマ」として募集する。これに対し、国内のデザイナーから「テーマ」に対応する「技術や素材を活用した新たな商品開発・用途開発」、「技術を活かした新たなビジネスモデル」等を「提案」として募集、専門家による審査を経てテーマ毎に最も優れた提案を「テーマ賞」として1提案ずつ選定する。

選定された提案について、提案デザイナーによるプレゼンテーションに基づく最終審査を行い、「最優秀賞」1提案、「優秀賞」2提案程度を選定・表彰する。「テーマ賞」受賞提案については、デザイン関連イベントでの展示やHP等により結果を発信する。あわせて受賞案件の商品化・実現化に向けて個別コンサルティングによるフォローも行う。知財戦略・デザイン契約、広報戦略、販路開拓、デザイン開発導入のためのセミナーやワークショップなどを包括的に実施している。

【商品化事例】



<参考 URL>

<https://www.tokyo-design.ne.jp/award.html>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成24年度	50,690千円

神奈川県	機関名	川崎市
	部署名	経済労働局イノベーション推進部
	電話連絡先	044-200-2334

事業名	クリエイティブ産業活用促進事業
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

・川崎市では、さまざまな産業においてクリエイターやデザイナーの活用を促すことにより、市内事業者の情報発信力の強化、既存製品の改良、新製品開発等へとつなげることや、自社の事業に「デザイン思考」を取り入れ、経営改善、新事業の創出等につなげることを目指し、専門家による日常的な相談対応及びセミナーの実施、マッチングサイトの運営等を行っている。
 (※)予算としては、起業家支援拠点 Kawasaki-NEDO Innovation Center(K-NIC)の運営費を活用して実施

■相談対応の実施

実施場所:Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC)
 所在地:〒212-8554 川崎市幸区大宮町 1310 番 ミューザ川崎セントラルタワー5 階
 (営業時間:平日 10 時~18 時 ※最終受付 17 時)

H P:https://www.k-nic.jp/communicator/

- ・起業家や製造業等の既存事業者からの相談、クリエイター/デザイナーからの相談など、幅広く対応。
- ・相談は、コミュニケーターによるオンライン相談や専門家による個別相談会など、さまざまな形式で実施。
- ・相談は事前予約制。内容によっては、川崎市産業振興財団等、連携する他の支援機関への案内となる場合がある。

■セミナー等の実施

①ユーザー視点に立ってどうということ?「デザイン思考」体験ワークショップ

開催日:令和 6 年 10 月 19 日(土) 13 時 00 分~17 時 00 分
 講師:トリプルデザイン株式会社 代表取締役 三上龍之氏
 内容:「デザイン思考」の考え方を体験するワークショップ



②ビジネス成功の鍵はランダム性 デザイン思考による柔軟な戦略

開催日:令和 6 年 11 月 11 日(月) 12 時 00 分~14 時 00 分
 講師:株式会社ホクサイ 代表 市角壮玄氏
 内容:デザイン思考の考え方を学ぶセミナー



③サービス改善を促進するデザイン思考プログラム(全 3 回集中講座)

開催日:令和 6 年 11 月 14 日(木)、22 日(金)、29 日(金) 18 時 00 分~21 時 00 分
 講師:株式会社 CURIO SCHOOL 若松誉典氏
 内容:3日間で実践的にデザイン思考のアプローチを習得するワークショップ



④デザイン思考で魅せる!効果的なプレゼン資料の作り方

開催日:令和 6 年 12 月 9 日(月) 12 時 00 分~14 時 00 分
 講師:講師:Canva Japan 認定講師 山本和泉氏
 内容:プレゼン資料の効果的な見せ方を学ぶセミナー



■事業者とクリエイター・デザイナーのマッチングサイト「かわさき Biz コン」の運営

- ・市内事業者とクリエイター・デザイナー等をつなぐためのマッチングサイト「かわさき Biz コン」を平成 28 年度より運営 (https://www.city.kawasaki.jp/280/page/0000169716.html) (※令和7年3月末閉鎖)
- ・本サイトは、事業者と一緒に仕事をしていきたいクリエイター・デザイナーがプロフィールや作品等を登録し、事業者がその情報をもとにクリエイター・デザイナーを探し、個別にアプローチするもの。また、事業者が取り組んでみたい内容をもとに最適なクリエイター・デザイナーを探すチャートや、無料相談のフォームなども併設している。

令和 7 年度実施予定	開始年度	予算額
一部内容を変更して実施予定	—	50,000 千円 (K-NIC 運営費全体の予算額)

新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構
	部署名	マーケティング支援グループ 生活関連マーケティングチーム
	電話連絡先	025-250-6288

事業名	生活関連産業マーケティング支援事業 「ニイガタ IDS デザインコンペティション」
-----	--

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

新潟県で生まれた商品・サービスのデザイン性（意匠の魅力、ならびに設計力）と、社会にもたらす付加価値を評価するコンペティション。本コンペを示す造語であるIDS（イデス。インテグラル・デザインング・システムズ）は「総合的に、デザインの力で、産業を育成するシステム」を意味しており、県内事業者の「新潟発ブランド化」に向けた挑戦を支援する取り組みとして、1990年から実施。



- 応募資格：新潟県内の企業・個人又は複数の県内企業で構成された団体・グループなど
- 応募商品：令和6年1月1日以降に発売、又は令和7年12月までに消費者が購入または利用できる商品やサービス
- 審査：2025年2月18日（火）※非公開
- 発表・表彰：2025年3月6日（木）
- 審査委員：デザイン、流通、情報の3ジャンルの専門家6名に委嘱
 - ・審査委員長
村田 智明 氏：(株)ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役
 - ・審査委員
土居 輝彦 氏：(株)ワールドフォトプレス mono マガジン編集ディレクター
永田 宙郷 氏：(合)ててて協働組合 共同代表/(株)TIMELESS 代表
平山 育男 氏：(大)長岡造形大学 副理事長 学長
廣田 尚子 氏：ヒロタデザインスタジオ代表、女子美術大学教授
矢島 里佳 氏：(株)和える 代表取締役



- ◎審査：「企画力」「実現力」「市場力」の3つの視点で審査
- ◎賞：大賞を含む7賞（12点） 出品商品数/80点、出品者数/65者
- <参考 URL> <https://www.nico.or.jp/ids>

ニイガタ IDS デザインコンペティション 2025 受賞商品



IDS 大賞
「美味しい物を安く」
をこの先へ、つなぎ工程
と新デザイン
株式会社玉垣製麺所



IDS 準大賞
YAOCOS (ヤオコス)
株式会社ナカヤ



IDS 賞 パーソナル・バリュウ
SUWADA Ice Cream Spoon
株式会社諏訪田製作所



IDS 賞 プロ・バリュウ
レーザーロボ LEXIA VIVID 51
シンワ測定株式会社



IDS 賞 ライフ・バリュウ
ひし形レードル
株式会社燕三条キッチン研究所



IDS 賞 ソーシャル・バリュウ
新潟古町 100 選
古町セッション

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施	平成2年度	18,857千円(生活関連産業マーケティング支援事業全体予算)

新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構
	部署名	マーケティング支援グループ 生活関連マーケティングチーム
	電話連絡先	025-250-6288

事業名	生活関連産業マーケティング支援事業 「売れる商品開発プロジェクト」 「初心者のための商品開発講座」
------------	--

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

「売れる商品開発プロジェクト」

多彩なものづくりの土壌を持つ新潟県の生活関連産業をベースに、幅広い業種の参加による商品開発やプロモーション活動により、新潟発ブランドの構築を目指す「売れる商品開発プロジェクト」。

○実施コース：①百年物語コース ②オリジナルブランドコース

- ① 百年物語コース 参加企業数：3 社
- ② オリジナルブランドコース：1 社
- ※百年物語ブランドは平成 15 年開始

○外部アドバイザー：

- ・デザインアドバイザー：松井デザインスタジオ(株) 代表 松井龍哉 氏
- ・ブランディングアドバイザー：(株)環境構造研究システム 代表取締役 中村正樹 氏



<参考 URL> <https://www.nico.or.jp/hyaku/>
 Facebook ページ <https://www.facebook.com/hyakunen/>
 Instagram https://www.instagram.com/hyakunen_monogatari

「初心者のための商品開発講座」

自社ブランド商品の開発経験がない、もしくは経験の浅い企業を対象に商品企画のノウハウを伝える連続講座を実施。

○参加者：5 社

○講 師：カブ・デザイン 代表 斎藤善子 氏

○内 容：

- 第 1 回 商品開発の4フェーズと 16 のプロセスとは？
- 第 2 回 重要度 70%の計画づくり
- 第 3 回 商品開発は価格から
- 第 4 回 試作品による商品の可視化
- 第 5 回 商品の何を伝えたいのか？
- 第 6 回 想いが伝わる商品の世界観
- 第 7 回 最終プレゼンをブラッシュアップ！



令和 7 年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施	令和元年度	18,857 千円(生活関連産業マーケティング支援事業全体予算)

新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構
	部署名	マーケティング支援グループ 生活関連マーケティングチーム
	電話連絡先	025-250-6288

事業名	生活関連産業デザイン・ブランディング支援事業 「Design LAB (デザイン・ラボ)」 「新潟クリエイティブバンク」
-----	---

事業概要 (事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

Design LAB

「Design LAB (デザイン・ラボ)」

商品開発やプロモーションの相談から企業戦略までを「デザイン視点」で支援。

◎商品デザイン・ラボ (無料相談)

商品・サービスが生まれ、お客様の手に届くまで、「つくる」「魅せる」「伝える」の3つの視点で、アドバイザーによる相談対応を実施。

- ・デザイン相談：20件
- ・プロモーション相談：53件

◎企業戦略デザイン・ラボ

課題の発見から解決までの一連の流れを学び、課題解決力の向上を図る。

セミナーとワークショップによる連続講座 (全3回) を実施。

【講師】(株)フレーム 代表取締役 石川竜太 氏

○セミナー：

“自己理解”からのブランディング
～目指すべき旗の見つけ方～

- ・開催日：7/24 (水)
- ・参加者数：33名



○連続講座 (ワークショップ)：

「理想の自社のカタチ」を「見える化」する

- ・参加者数：6社



「新潟クリエイティブバンク」

県内企業が取組むモノやコトの開発における、クリエイティブ産業人材の効果的な活用促進を目的に、県内外で活躍するクリエイティブ業務に従事する事業所の情報を広く収集し、ホームページ等を通じて紹介する「新潟クリエイティブバンク」を運営。

バンクを活用して県内企業がクリエイターやデザイナーを探すマッチングの支援も行っている。

- ・対象：クリエイティブ業務を行う県内外に事務所を置く事業所 (法人・個人事業主)
- ・登録数：88社

<参考 URL> <https://www.nico.or.jp/creative-bank/>



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施	令和元年度	2,447千円

新潟県	機関名	公益財団法人 新潟市産業振興財団
	部署名	ビジネス支援センター
	電話連絡先	025-226-0550

事業名	次世代人材育成事業 「Ride the WAVE 2024 ～地域の翼 トキエアの未来を考える」
-----	---

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

<事業概要>

起業関心者、社内起業家、会社後継者に加え、若手経営者やマネージャー層、スタートアップを志す人など本市経済の未来を担う人材を包含する対象として「次世代ビジネスリーダー」を位置づけ、その覚醒と連携を促すプログラムを実施。

<概要>

トキエア株式会社のブランディング事業について実践的に考え、事業案を提案する過程で「ブランディング」の本質の理解を深め、最終的に自社のブランディングに実装できる力をつけることを目標として連続ワークショップを実施。交流会の開催やビジネスチャットツールの導入により参加者同士の異業種交流や仲間づくりを支援。

<詳細>連続ワークショップを6回開催(7月～12月)

会期	日程	会場	内容 (WS運営を新潟博報堂と委託契約)
第1回	7/22(月)14:00-15:30	NINNO3	記念講演/連続ワークショップ説明会
第2回	8/29(木)13:00-17:00	MOYORe:	そのブランドは「誰に」「何を」訴求するか
第3回	9/26(木)13:30-17:00	クロスバルにいがた	そのブランドを「いつ」「どのように」伝えるか
第4回	10/21(月)13:30-17:00	クロスバルにいがた	そのブランドを「何で」伝えるか
第5回	11/21(木)13:30-17:00	MOYORe:	成果発表会
第6回	12/5(木)13:30-17:00	新潟日報 メディアシップ	リフレクションワークショップ

※第1回記念講演
<特別講師>
一橋大学特任教授
楠木 建氏

※第2～6回
<講師>
株博報堂コンサルティング
森 泰規氏



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
テーマを変更し継続して実施	令和4年度	3,630 千円

新潟県	機関名	燕市
	部署名	産業振興部商工振興課
	電話連絡先	0256-77-8232

事業名	燕ブランド推進事業 「ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール 2025」 「若 mono デザインコンペティション燕 vol.9」
-----	--

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール】

付加価値の高い商品を提供していくことを目的に、地域企業の企画力・デザイン力の充実を図り、オリジナリティ溢れる商品进行评估・推奨する。なお表彰式に合わせて、審査委員長によるデザイン思考を取り入れた新たな商品開発を支援するための講話を行い、新しい付加価値の高い商品を生み出す流れを創出していく。今回で48回目を数え、グランプリには経済産業大臣賞が授与される、歴史のあるコンクール。

- 募集対象:1.金属洋食器、金属ハウスウェア(国内の事業所(本店)が企画・開発・製造のいずれかに関わっているものに限る)
2.[1]以外の新製品(燕市内の事業所(工場、営業所等)が企画・開発・製造のいずれかに関わっているものに限る)
- 審査方法:現品、申込書、使用シーン動画(希望者のみ)による審査
※製品パッケージは審査対象外

■賞と賞金:

賞		賞金	賞		賞金
グランプリ	経済産業大臣賞	1点 50万円	優秀賞	関東経済産業局長賞	1点 20万円
準グランプリ	経済産業省製造産業局長賞	1点 30万円		新潟県知事賞	1点 20万円
		中小企業庁長官賞	1点 30万円	審査委員特別賞	委員毎に選定(他賞との重複なし、賞金なし)

■出品数:46点(31社)

【若 mono デザインコンペティション燕】

産官連携により学生や若手デザイナー・クリエイターを育成するとともに、若者目線の新しい価値や感性、才能を市内に呼び込み、地域企業の技術力とマッチングさせることで、付加価値の高い新製品の開発を行うことを目的としたコンペティション。

- 募集対象:市内ものづくり企業における新たな製品のプロダクトデザイン
- 応募資格:エントリー時点で39歳以下の個人やグループ
- 募集部門:1.デザイン部門(上級者向け)
2.アイデア部門(初級～中級者向け)
- 審査方法:審査委員による書類審査

■賞と賞金:

部門	賞	賞金	備考
デザイン部門	大賞	各30万円	協力企業は独自で商品化検討可能
	企業賞	なし	
アイデア部門	企業賞	なし	

■出品数:135点(デザイン部門:111点、アイデア部門:24点)

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成27年度	5,301千円

山梨県	機関名	山梨県
	部署名	山梨県産業技術センター
	電話連絡先	055-243-6111

事業名	研究開発・技術支援
-----	-----------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【研究開発】

- ・成長戦略研究「山梨の特徴的な素材を生かしたアップサイクル技術の開発」
- ・経常研究「パラメトリックデザインの地場産業への活用に関する研究」
- ・経常研究「3D 技術を活用した紙の立体漉きに関する研究」

【技術相談】県内企業の技術的課題の解決や問い合わせなどについて対応。

【客員研究員による支援】特定分野で専門的な知識を持ち、高度な見識を有する方を招聘し県内企業への支援を行う。

- ・(株)大沼デザインスタジオ 大沼 敦 氏

【職員派遣】県内団体が実施するデザイン関連の審査・試験等への職員の派遣。

【設備利用】生産技術の改善・開発、製品の品質向上・製品開発などを目的とした企業向け設備機器の開放。

主な設備



樹脂 3D プリンター



光学式 3D スキャナー



小型レーザー加工機



小型真空成型機

令和 7 年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施	平成 4 年度	-

山梨県	機関名	山梨県
	部署名	山梨県産業技術センター
	電話連絡先	055-243-6111

事業名	人材育成事業
-----	--------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【ものづくり人材育成研修】デザイン技術を活用した商品開発の総合的な実務能力を有する高度人材の育成のため、実習を含む計3回の研修を実施。

- ・「3D スキャンとリバーシエンジニアリング」
- ・「レーザー加工機でカスタム治具をつくる」
- ・「3D プリンターの種類と特長を活かした活用」



【デザイン技術講習会】県内企業の商品開発活動促進のための情報提供・能力養成を行うセミナーを開催。

- ・「解像度を上げる ～成功に近づくためのトレーニング～」
- ・「創造的な地域産業をつくる」



【セルロース技術講習会】県内産業の和紙・木工業界に関するセミナーを開催。

- ・「木の可能性 ～木材活用の動向について～」

【トレンド・情報技術講習会】県内産業の繊維業界に関するセミナーを開催。

- ・「コスト上昇時代の「価格転嫁」について」

【技術者研修】企業技術者へのデザイン技術に関する個別研修を実施。

- ・「Adobe Photoshop Illustrator の技術習得」

【出前技術講座】職員が現場で技術や研究成果などを説明・解説する。

- ・山梨大学 PENTAS Yamanashi “地域仕事概論”「経営マインド」 URUSHINASHIKA -Koshu INDEN-
- ・寺子屋いいえん「デザインを基に、モノやコト、地域の豊かな経済循環を創る」
- ・医療機器産業技術人材育成講座「山梨県産業技術センターにおける機器設備等の紹介 —3D スキャナー・3D プリンターによるデザイン支援—」

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施	平成4年度	470千円

山梨県	機関名	山梨県
	部署名	山梨県産業技術センター
	電話連絡先	055-243-6111

事業名	デザイン情報調査提供事業
-----	--------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

デザイン開発を行う際に必要な各種デザイン情報を収集提供することにより、県内企業・デザイナーなどの事業活動を支援する。

- ・デザイン情報紙「DESIGN YAMANASHI」の発行
複数の分野にまたがる膨大なデザインの知識から、ものづくりのアイデアの誘因を目的としたキーワードを一つ取り上げ、商品・サービスの企画開発やデザインへの応用の方法・考え方をまとめ、ポストカード形式で隔月発行。

< 事業に関する情報が掲載されているサイト URL >
<https://www.pref.yamanashi.jp/yitc/design/jouhoushi.html>

- ・デザインライブラリーの整備
各分野のデザイン関連図書情報を収集し、閲覧・貸出を行う。

- ・YAMANASHI DESIGN ARCHIVE の運営
山梨県に伝わる過去の優れた物品の造形や模様、自然から得られる色彩、今に伝わる昔話・伝説を、産業上で使用することのできるデザインソースとしてデジタル化して編集し、ウェブサイト上で公開、独自性のある商品開発等に使用する目的で提供を行う。

< 事業に関する情報が掲載されているサイト URL >
<https://design-archive.pref.yamanashi.jp>



DESIGN YAMANASHI



YAMANASHI DESIGN ARCHIVE

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施	平成4年度	1,200千円

長野県	機関名	長野県工業技術総合センター
	部署名	技術連携部門
	電話連絡先	026-268-0602

事業名	地域資源製品開発支援センター事業(愛称:デザインサポートながの)
-----	----------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

○事業概要

【信州の地域資源を「喜ばれる商品・ブランド」に】

構想企画からデザイン、販売促進、情報発信まで地域資源を活かした商品化の実践を(公財)長野県産業振興機構、(一財)長野県発明協会等と連携して総合的に支援する。製品デザイン開発時には、専門家(デザイナー)を招聘し、総合プロデューサーを中心にしたチームでプロジェクトを推進する。また、事業者が負担する専門家への謝金の1/3を補助する制度を設けている。プロジェクト完了後は事業者の希望に沿って記者会見、県のアンテナショップにおけるモニタリング販売などのアフタフォロー支援を行う。

〈参考 URL〉

<https://www.gitc.pref.nagano.lg.jp/joho/chiikishigen/>

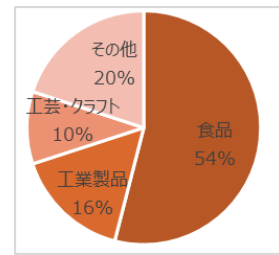
○支援実績(令和6年度)

商品化数 : 13件

支援案件数 : 110件

○商品化支援事例

商品化の内訳(2008-



麴すんきチーズ ICHIMASU (株)エイチ・アイ・エフ 【松本市】	乗鞍番所在来そば (有)竹田の里 【山形村】	えらんで楽しいきこみごはんの素 (株)はやしや 【松本市】	輸出用ブドウとリンゴの化粧箱デザイン (株)野の香 【生坂村】
木曾伝統のすんきの乳酸菌を使用した初の純国産チーズ「すんきチーズ」の商品化。パッケージや販促物のデザインを支援した。	希少性の高い乗鞍番所在来種そばを使用した商品のブランド化。ブランドロゴやパッケージ・販促物のデザインを支援した。	産学連携で開発した新しい商品の感性価値を高めるため、ブランドロゴ、ラベル、リーフレット等のデザインを支援した。	リンゴ、シャインマスカットを海外で販売するための化粧箱を制作。高級感のあるパッケージで他の商品との差別化を図った。

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成20年度	14,717 千円

長野県	機関名	長野市
	部署名	企画政策部広報広聴課都市ブランド推進室
	電話連絡先	026-224-9716

事業名	都市ブランディング推進事業
-----	---------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

長野市が未来に向けて存在感(プレゼンス)を高め、「選ばれる都市」となるために、都市全体の固有の価値の創出と共感を呼び起こす「都市ブランディング」に取り組んでいる。

■ 経緯と実績

<経緯>

- ・令和2年10月 官民で組織するワーキングチームで都市ブランディングの方向性を検討
- ・令和3年1月 市内学生や若者を中心とした「ながのブランディングワークショップ 2021」を開催
- ・令和3年11月 都市ブランディングに関わる市民や関係者の拡大を図るとともに、地元クリエイターの発掘をねらいとする「NAGANO 未来デザインアワード」を開催(応募作品:125点)
- ・令和4年9月 長野市の魅力等のキーワード、未来のアイデアなどを聴き取るヒアリングを実施
- ・令和4年10月 都市ブランドのターゲットを参加者とするワークショップを開催
- ・令和4年11月 長野市の魅力や価値などについて、市公式LINE等により市民を中心にアンケート調査を実施(回答数:1,387件)
- ・令和5年7月 タグライン候補、都市ブランドコンセプト、都市ブランディングの取組過程等について市民意見を聴取し、タグラインを決定する際の参考とするため「都市ブランドアンケート」を実施(計176件)
- ・令和5年8月 都市ブランドデザインの使用者を想定した、市民、学生、クリエイター・発信者、市職員の意見書を聴取し、デザイン制作の参考とするため「都市ブランドデザイン会議」を開催(4回;延べ60名)
- ・令和5年8月 長野市のイメージ(色や景色など)について、市民意見を聴取し、デザイン制作の参考とするため「都市ブランドデザインアンケート」を実施(計550件)
- ・令和5年11月 長野市の都市ブランドのイメージを可視化した「都市ブランドデザイン(ロゴ)」と、都市ブランドに込められた想いを短い言葉で表現した「メッセージ(タグライン)」を作成し、記者発表会で披露
詳細:<https://www.city.nagano.nagano.jp/n042000/n042005/contents/p006070.html>
- ・令和6年1月 都市ブランドデザインの基本要素に関する使用ルール等をまとめたガイドラインを策定し、令和6年1月に市公式ホームページで公開
詳細:<https://www.city.nagano.nagano.jp/n042000/n042005/contents/p006071.html>

<実績>

都市ブランドへの認知を広く獲得するために、市民、企業・団体等と連携しながら、都市ブランドデザインを活用したインナーブランディング(市民の愛着や誇りの醸成)とアウトターブランディング(市外からの共感の獲得)に資するプロモーションを展開した。

- ・企業との協業 3社
- ・教育機関との協業 2校
- ・専用サイトのリニューアル
- ・SNS キャンペーン実施 等



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和4年度	8,937千円

長野県	機関名	諏訪市
	部署名	経済部商工課工業・ブランド振興係
	電話連絡先	0266-52-4141(内線 433)

事業名	地域ブランド SUWA プレミアム
-----	-------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

諏訪地域6市町村の事業者の商品を対象に官民連携地域ブランド「SUWA プレミアム」を運営しています。

(1) 認定審査会(年2回)

SUWA ブランド推進委員会による審査会が開かれ、審議の結果、認定となった商品についてオフィシャルショップや EC サイトで販売、WEB サイトや SNS 等で情報発信します。審査会では専門家によるデザインや販売方法等のアドバイスを事業者にフィードバックします。



(2) 販売・テスト販売(随時)

ブランド認定商品は諏訪市を代表する観光施設内で販売されます。また、認定前の商品についてもテスト販売を実施する事が可能です。消費者からの声を直に事業者に届けることが可能で、デザイン・販売方法等のブラッシュアップやマーケティングに繋がります。

(3) デザイナーとのマッチング支援(随時)

長野県デザイン振興協会と連携し、商品開発・デザインブラッシュアップを実施したい事業者と県内デザイナーとのマッチング支援を行います。

(4) 販路開拓イベント(年1回)

首都圏最大級の出展会場である東京ビックサイトにて展示販売イベントを開催し、商品の PR 及びブランドの認知度向上を図ります。

(5) 産業連携事業補助金(年1回/10月審査会 補助上限額 100万円・対象経費の2/3)

複数の産業間の連携を促進して、地域の活性化や課題解決を図る補助金です。本補助金を活用して諏訪市内の事業者とデザイナーとの協業を促進し、新たな商品開発や商品デザインのブラッシュアップに繋がった事例が創出されています。

<参考 URL>

<https://suwa-premium.net/>

<https://www.city.suwa.lg.jp/soshiki/19/4046.html>

令和8年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成 26 年度	4,162 千円

静岡県	機関名	静岡県
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課
	電話連絡先	054-221-2522

事業名	グッドデザインしずおか選定事業
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

- ◆事業概要 : 静岡県内の中小企業におけるデザインの活用推進を図るため、県内中小企業等が生み出したデザイン性に優れた「モノ」「コト」を募集・選定し、デザインの活用事例として広く発信するとともに、販路開拓支援やデザインレベルの向上支援等を行う。
- ◆応募資格 : 静岡県内に活動拠点がある企業、団体、グループ、個人等
- ◆募集対象 : デザインを活用して生み出された、優れた製品や取組
- ◆募集期間 : 令和6年6月1日～令和6年7月31日 (応募数 63 点)
- ◆選定方法 : 大学教員、デザイナー、流通等の専門家、9名で構成された審査会を設置し、応募書類及び応募者によるプレゼンテーション審査の上、審査員の協議により選定
- ◆各 賞 : 大 賞 (知事賞)……………総合的に最も評価が高かったもの 1点
 金 賞……………総合的に評価が高かったもの 2点
 匠 賞……………上記以外で審査員の評価が高かったもの 1点
 ユニバーサルデザイン賞… “ 2点
 特別賞…………… “ 7点
- ◆審査日程 : 令和6年9月9日 一次審査(書類審査) …………… 通過 25点
 令和6年10月8日 二次審査(プレゼンテーション審査)… 選定 13点
- ◆表 彰 : 令和6年11月19日 表彰式及び意見交換会
- ◆参加者支援 : [受賞者向け]
 - ・東京インターナショナル・ギフト・ショー2025 春への出展
 - ・流通アドバイス会への参加(販路開拓等について、専門家との個別面談)
 - ・選定品紹介パンフレット、静岡県ウェブサイトでの紹介
 - ・製品や広報等でのグッドデザインしずおかロゴマークの使用
[選定までに至らなかった応募者対象]
 - ・デザイン個別相談会



<事業に関する情報が掲載されているサイト URL >
<http://www.pref.shizuoka.jp/design/index.html>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成5年度	6,911千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザインマッチング事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>◆事業概要 : デザインを活用した製品開発等を希望する静岡県内中小企業等と民間デザイナーとのマッチングを支援するため、デザイナーと生産者の1対1の相談会を実施する。</p> <p>◆実施機関 : 静岡県工業技術研究所</p> <p>◆募集期間 : 令和6年6月3日～令和7年2月14日</p> <p>◆実施期間 : 令和6年6月～令和7年3月上旬(参加者が希望する日時で設定)</p> <p>◆デザイナー: 静岡県内で活躍する民間のデザイナー(14名)</p> <p>◆参加者 : 静岡県内中小企業、団体など (6者9回 マッチング4者)</p> <p>◆実施内容 : 静岡県内中小企業向けのデザイン相談会の開催 静岡県内中小企業とデザイナーとのマッチング及びそのフォローアップ</p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成27年度	423千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザイン研究開発・相談・指導		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>◆事業概要 : デザイン部門を持たない中小企業が所持するのが難しい機器や、特殊な印刷、造形等が可能な機器の開放、販促用のポスター印刷やサンプル作成の依頼制作、デザインの技術的な相談・指導対応、及び研究開発を行い、静岡県内企業の交付価値製品開発の推進やデザインレベルの向上などデザイン活用の推進を図る。</p> <p>◆実施機関 : [制度的な相談] 地域産業課 [技術的な相談] 静岡県工業技術研究所</p> <p>◆実施内容 : <input type="checkbox"/> 技術指導・相談 : デザイン相談窓口の設置 <input type="checkbox"/> デザイン開発総合支援システムの開放利用 : [主な所有機器] ・カラープロッタ ・レーザー加工機 ・三次元樹脂造型機 ・画像作成編集ソフト、動画作成編集ソフト など</p> <p>◆実績 : <input type="checkbox"/> 技術指導・相談 : 1,682 件 <input type="checkbox"/> 機器の開放利用 : 193 件</p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成13年度	6,322 千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザイン情報力強化事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>◆事業概要 : デザイン関係の相談窓口や情報提供、デザイナーバンク、デザインカレンダーなどの運営を行い、静岡県内企業がデザインを活用した製品開発や取組を実施することを支援することで、デザインレベルの向上やデザイン活用の推進を図る。</p> <p>◆実施機関 : 静岡県工業技術研究所</p> <p>◆実施内容 :</p> <p><input type="checkbox"/>デザイナーバンク : 静岡県内に活動拠点のあるデザイナー(グラフィック、プロダクトなど)の情報をデータベース化し、一覧表としてウェブサイト上に公開(登録デザイナー数:46名)</p> <p><input type="checkbox"/>デザインカレンダー : 静岡県内で開催されるデザイン関係のイベント情報を、カレンダーとしてウェブサイト上に公開</p> <p><input type="checkbox"/>デザインライブラリー: 工業技術研究所が所蔵する出版物(デザイン関連専門書、雑誌等)の閲覧(所蔵出版物:約 2300点)</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri.pref.shizuoka.jp/dis/</p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成27年度	3,849千円

静岡県	機関名	静岡県
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課
	電話連絡先	054-221-3344

事業名	魅力ある個店を対象としたデザイン表彰(「地域のお店」デザイン表彰)
-----	-----------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

◆事業概要 : 地域を牽引する高レベルな個店の連鎖で、エリアの魅力を高め、地域商業の活性化へとつなげるため、外観のデザインに留まらず、地域や社会への貢献、個店の持つべき機能の発揮等、広い意味でのデザインという観点から、魅力と個性に優れた個店を表彰する。

◆応募資格 : 「ふじのくに魅力ある個店」登録店
 ※ふじのくに魅力ある個店…県が主催する登録制度に登録された個店で、経営者である店主自らが接客などに直接携わり、静岡県内で営業している小売店、飲食店等の個別の路面店舗(チェーン店、大型店テナントを除く)を対象としている。

◆募集期間 : 令和6年6月1日～令和6年7月1日

◆選定方法 : デザイナー、まちづくり、ライフスタイル等の専門家4名で構成される審査委員会を設置し選定

◆審査日程 : 令和6年8月7日 一次審査(書類審査)
 令和6年9月5日、6日、10日 二次審査(現地審査)

◆表彰 : 大賞 1店舗、優秀賞 1店舗、特別賞 4店舗
 ※大賞(県知事賞)…総合的に優れた店舗(1店舗)
 優秀賞……………大賞に次ぐ優れた店舗(数店舗)
 特別賞……………今後の活動が期待される店舗(数店舗)

◆表彰式 : 令和7年1月21日(内容:表彰式、フォーラム(受賞店紹介、クロストーク)、店舗PR)

◆受賞支援 : 受賞店舗は、静岡県ウェブサイト、パンフレット等により広く周知

<事業に関する情報が掲載されているサイト URL >
<https://f-koten.pref.shizuoka.jp/award.html>



**ふじのくに
魅力ある個店**
Attractive Shizuoka Shops



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成28年度	2,465 千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	ふじのくに未来デザイン選定事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>◆事業概要 : デザインを学ぶ学生が制作する「モノ」や「コト」を対象としたコンテストを実施し、制作者の着眼点や発想から、デザイナーとしての素質を評価し、未来のデザイナーを発掘する。</p> <p>◆応募資格 : 静岡県内在住又は通学、出身で、16歳以上の学生</p> <p>◆募集対象 : [自由提案部門]デザインを活用して提案した「モノ」「コト」 [地場産業部門]デザインを活用して提案した、静岡県の地場産業に関する「モノ」「コト」</p> <p>◆募集期間 : 令和6年6月1日～8月30日</p> <p>◆選定方法 : デザイナー等5名で構成される審査会を設置し、応募書類審査及び応募者によるプレゼンテーションの上、審査員の協議により選定</p> <p>◆審査日程 : 令和6年9月20日 一次審査(書類審査) 令和6年10月26日 二次審査(プレゼンテーション審査)</p> <p>◆表彰 : 優秀賞 4点</p> <p>◆受賞支援 : 選定盾と賞金の授与、静岡県ウェブサイト等での通知</p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
令和6年度で事業終了		令和元年度	1,575千円